

着任式・担任紹介



(体育) 坂本史子 先生
 (物理) 前田俊一 先生
 (体育) 斗永誠 先生
 (英語) 西真実 先生
 (商業) 米田一夫 先生
 (数学) 小山大 先生
 (事務長) 平井明美 先生

新たな力
今 波佐見に



↑ 3学年団
 ①竹下・平林②中山・川内③小山・坂本
 ④富永・重松⑤石田・神宮・前田

← 2学年団
 ①川島・安達②西川・田島③牟田・永石
 ④斗永・丸屋⑤岩永・岡村・櫻井

編集後記

レイチェル・カーソンがかつて著した「沈黙の春」という本があります。現代の環境問題に最初に警鐘を鳴らした名著です。私も何度も読み返しましたが、特に「生物濃縮」という現象を広く認識させ、「生態学」(エコロジー)を志した私にとっては深く考えさせられる一冊でした。有害物質が環境中にばらまかれ、その被害が高次消費者(人や鳥類)に現れ、春なのに鳥が囀らず子供の歓声も聞こえないという暗い未来を案じたものでした。

さて、波佐見高校の春は全く沈黙していませんね。在校生と新入生の元気な声に満ちています。集団行動の元気のいい声。部活動ではじける汗。アクティブな授業態度。ここには明るい未来が見えています。「躍動と歓声の春」があります。

こんなに嬉しいことはありません。29年度フル加速開始です。



5月の行事予定

- 8 月 新緑さわやか挨拶運動
- 9 月 PTA総会1回目(19:00~20:30)
- 10 月 中間考査(~12)
- 14 日 公開授業、PTA総会2回目(午後)
- 17 水 早朝補習開始、新体力テスト・身体測定
- 18 木 1年眼科検診
- 23 火 3年歯科検診、高総体前短縮授業(~31)
- 25 木 1年内科検診
- 30 火 1年耳鼻科検診
- 31 水 高総体推戴式



波高通信



平成29年度5月号 通算36号

平成29年度スタート号

『チーム波佐見』
 ~不器用でも 人一倍の努力~

4年目の入学式 Keep going to the 50th Anniversary



入学許可



新入生宣誓(普通科:3組中田哲平君)



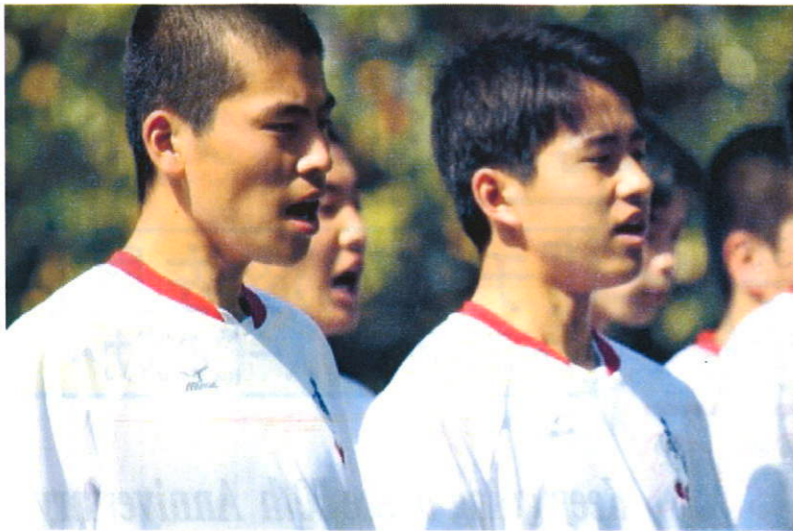
初めての校歌斉唱



PTA入会式、会長挨拶

4月10日(月)平成29年度入学式が挙行されました。普通科100名、商業科40名、美術・工芸科12名、あわせて152名が入学許可を受け、晴れて長崎県立波佐見高等学校の生徒になりました。今年は桜の開花が遅く、九州では珍しい桜の花が舞う入学式になりました。やや花冷えの天気でしたが、厳かな中にも元気のよい歌声が響き、新入生のこれからの可能性を期待させる、よい入学式になりました。引き続き行われたPTA入会式では、PTA会長からの熱い保護者決意表明を受け、職員一同身が引き締まる思いがしました。新入生の保護者の皆様とも、生徒を中心にした車の両輪となってその成長を支えていきたいと思ひます。

母の会からは「波高キャップ」の贈呈がありました。いろいろな学校行事でみんながかぶるオレンジの帽子です。今年は是非甲子園球場でかぶりたいものです。



かお
この表情が 研修成果です



新入生宿泊研修

4月17日(月)~19日(水)

高校生へのステップを一気に上げる

「楽しいたら楽しくない」「そんな自分に満足か」



凜とした緊張感の中、宿泊研修が進みました。
今年の新入生の特徴は「改善」！
指導を受けるたびに向上する集団でした。



学校での学習会
真剣な
まなざし！

今年度新規事業 新入生一斉学習指導(体育館)

新聞報道(長崎新聞)

2年4組 山下修司君大活躍

サンライズ杯車いすバスケ九州大会

佐世保WBC 4連覇

やってきたことの継続テーマに

で、海軍を支えてきたガード島海とセンター田川が海外選手などでチームを離れ、新陣容での挑戦だったが、今年も優勝料を譲らなかった。主将のガード永江は「やってきたことの継続がテーマだった。優勝できて良かった」とホッとしていた。

新陣容で頂点守る

佐世保WBC

九州大会の覇道は初Vメシパー。今大会はこの大きな穴を全員で埋めた。フォワード高野は精度の高いシュートで得点源として活躍。非難に加入した佐世保高2年のフォワード山下も「自分のできることを頑張ろう」と攻守で輝いた。5月3日からは4年連続で日本選手権(東京)に挑む。この大会では島海が主将。1日目の練習を前に、海軍との最後の試合に臨む予定だ。水戸は「意志(島海)と一緒に佐世保のバスケを楽しみたい」と本書を心待ちにしていた。(黒川美穂子)



【決勝、佐世保WBC九州大会バスケ】第2クォーター2分、佐世保WBCのフォワード山下がシュートを決めて得点

5月2日から
全国大会へ出発